



令和8年結城市議会第2回定例会

請 願 書

請願第 1 号 結城市議会議員定数削減に関する請願	2
---------------------------	---

請願第 1 号

結城市議会議員定数削減に関する請願

令和8年6月10日 提出

結城市議会議長 佐 藤 仁

請 願 文 書 表

受理 番号	請 願 の 趣 旨
1	平素より、市政発展並びに市民福祉向上のためご尽力いただいておりますことに、深く敬意と感謝を申し上げます。 さて、近年の本市を取り巻く社会情勢は大きく変化しており、人口減少や少子高齢化の進行に加え、厳しい財政状況への対応が求められております。効率的で持続可能な行政運営と議会運営が強く期待されております。 そのような中、市議会におかれましては、市民の負託を受けた代表機関として、時代に即した議会改革に積極的に取り組まれていることに対し、自治協力員一同、深く関心を寄せております。 現在、結城市議会の議員定数は 18 名となっておりますが、本市の人口規模や財政状況、さらには近隣自治体の議員定数の状況等を総合的に勘案した場合、議員定数の見直しを行う時期に来ているものと考えます。 議員定数を 2 名削減し、16 名とすることは、議会の機能を維持しながらも、より簡素で効率的な議会運営につながるものであり、市民に対しても議会改革への姿勢を示す大きな意義があるものと考えます。 もちろん、議会には多様な市民意見を市政に反映させる重要な役割があります。しかしながら、議員一人ひとりがより高い責任感と活動力を持ち、市民との対話を深めながら活動することで、定数削減後においても十分に議会機能を果たすことは可能であると考えております。 なお、本請願につきましては、結城市自治協力員連合会理事会において慎重に協議を重ねた結果、満場一致をもって決定したものであります。 よって、結城市自治協力員連合会は、市民感覚に沿った議会改革の一環として、結城市議会議員定数を現在の 18 名から 16 名へ削減されるよう、強く請願いたします。 以上、地方自治のさらなる発展と、市民に信頼される議会づくりを期待し、本請願書を提出いたします。 請願事項 結城市議会議員の定数を 18 人から 16 人に削減すること 令和 9 年 4 月改選時から実施すること

	請願者の住所氏名	紹介議員	受理年月日
	茨城県結城市結城 691 結城市自治協力員連合会 会長 間井田 修	早瀬 悦弘	R8. 5. 28